



あま市立甚目寺小学校
6号
平成25年11月1日

秋も深まり・・・

早いもので、もう11月です。10月中は、台風の影響を心配する日々が続きました。就学時健診、サッカー・バスケット競技会は実施ができましたが、2年生の校外学習は、延期になりました。したがって、2年生は、11月27日(水)に「名古屋港水族館」に出かける予定をしています。

11月22日(金)には、「総合学習発表会」を午前中に予定しています。生活科・総合的な学習の時間で調査したことを学年に応じたテーマで発表します。収穫の秋にふさわしい、子どもたちの学習の深まりを期待したいと思います。

※ 今年から「生活科・総合的な学習の時間」を総称して「総合学習」としています。

外国の来校者とつながるには・・・



通訳を交えて本校の取り組みを説明

JICAの海外研修として来日している中南米の研修生が、12名来校されました。12名の人はそれぞれの国で、環境衛生に携わっている国の行政官の人たちです。国はブラジル(2名)アルゼンチン(1名)ボリビア(2名)チリ(2名)コロンビア(1名)パラグアイ(2名)ペルー(2名)の7カ国でした。使用言語は、ブラジルがポルトガル語であると

の国は、スペイン語です。本校の紹介等のプレゼンテーションは、事前に2カ国語に翻訳をしていた
 できました。当日は、通訳していただきながらESDの取
 り組みの説明をしました。その後、2年1組から5年3
 組までのクラスに、給食から清掃の時間まで入って
 いただきました。子どもたちには、挨拶ができるよう
 に事前指導しましたが、会話はできません。あとは、
 身振り手振りとアイコンタクトと英語？を駆使して、
 コミュニケーションを図っていました。短い時間
 でしたが、給食後の休み時間には、子どもたちに誘
 われていっしょにドッジボールやサッカーをする
 姿を見受けました。また、清掃の時間には、校内の
 ごみ収集場所でごみ集めを体験する方もみえ、そ
 の場で本校のごみ処理やリサイクル関係について説
 明をしました。



和やかな給食風景とブラジルの研修生



子どもたちとゴミ処理を体験するチリの研修生

小学校でも英語活動が授業の中に組み込まれ、英語で会話をする機会は多くなってきました。今回、スペイン語やポルトガル語を話される方々とのふれ合いは、児童にとって貴重な経験となりました。



「じんちゃん」ペットボトルアートで登場

夏休み期間中に児童会役員は、安城市にあるリサイクル業者を訪ね、その後ペットボトルキャップで「じんちゃん」を制作してきました。その作品は、職員室前にある児童作品のコーナーに設置してあります。来校時には、ぜひご覧ください。

お知らせ

10月9日(水)は台風接近により、給食がなくなりましたので、11月分の給食費を1食分減らすことで対応させていただきます。なお、2年は実食数を振り替えます。

【1・3・4・5・6年】 10月の実食数20食(予定食数21食) 振替金額4,830円(230円×21)

11月の実食数20食 振替金額4,370円(230円×19)

【2年】 10月の実食数21食(予定食数21食) 振替金額4,830円(230円×21)

11月の実食数19食 振替金額4,370円(230円×19)

※ 2年生は、10月9日に校外学習を予定しており、もともと弁当持参日のため他学年より10月の食数は、1食多く、11月は校外学習が予定されているため1食少ない。